

様式

## 意見書

平成22年11月18日

情報通信審議会

電気通信事業政策部会長 様

郵便番号 892-0822  
(ふりがな) かごしましいずみちょう  
住所 鹿児島市泉町14番15号  
(ふりがな) としまそんちょう しきねただあき  
氏名 十島村長 敷根 忠昭  
電話番号 [REDACTED]  
電子メールアドレス [REDACTED]

情報通信審議会議事規則第5条により、平成20年10月26日付けで公告された「ブロードバンドサービスが全国に普及するまでの移行期における基礎的電気通信役務（ユニバーサルサービス）制度の在り方」答申（案）に関し、別紙のとおり意見を提出します。

## 別紙

答申案を拝謁させていただき、深く審議されており、敬服いたします。特に文末でふれていただいております条件不利地域へのご配慮に至りましては、感謝いたすところでございますが、ひとこと村の現状と課題を申し述べさせていただきます。

### 意見要旨

「1 背景」では、本村の現状を説明しております。

「2 意見」の要旨は次のとおりです。

第6章第2節アの文末にある「今後の情報通信政策全体の検討の中で、必要に応じて検討していくことが適当と考えられる。」及びイの文末にある「平成20年答申における考え方等も踏まえつつ、適時適切に検討を行っていくことが適当と考えられる。」ということに対して、現実に格差がある中で、この検討を出来るだけ早い時期により具体的に記述していただきたいこと、及びこの支援策や進め方について出来るだけ具体的に記述していただき、より実効性のあるものにしていただきますようお願いいたします。

### 1 背景

本村は、外洋に点在する小規模離島群で形成される一自治体でございます。

7つの有人離島には、357世帯597人が居住しております。

これまで、国策のe-japan戦略、及びu-japan戦略、並びにインターネット社会を背景に、過疎化の振興が顕著に進むなか、平成20年度から21年度にかけ、地域イントラネット基盤施設を、平成22年度には一般ユーザー向けの地域情報通信基盤施設を整備し、いよいよ村内の一般のご家庭でも高速通信網の利用が実現するところでございます。

一般のユーザーにつきましては、当初、200世帯の加入を見込んで計画していましたが、実際には234世帯からの申込みがなされ、インターネットへの関心の高さがうかがえます。

しかし、最北端の有人島までは鹿児島市から約200km離れており、最北端の有人島から最南端の有人島までは約160km離れている特異条件下にあること、及び各島の人口も26世帯48人から84世帯141人が居住している過疎地であること、並びに交通は週2便の定期船に限られていることなどから、とても民間の通信事業者が参入していただけるような地域ではなく、公設公営での運用を余儀なくされております。

また、遠距離の海底ケーブルは、小規模自治体で抱えられるようなものではないことから、NTTからお貸ししていただいているところでございますが、お貸ししていただくための容量と財源に限りがあり、超高速回線を実現することができない状況でございます。

## 2 意見

移行期におきましては、地域や自治体間において、大きな格差が生じているのではないのでしょうか。

本村のように与えられた現状で精一杯努力してきたにも関わらず、光 I P 電話を整備できる要件を備えるまでには至らず、苦渋を受けるような地域にとって、ユニバーサルサービスの対象を「加入電話又は加入電話と同程度の料金水準の光 I P 電話」とする今回の結論は越えることができない要件であると考えます。

また、「光の道」の実現に向けた高コスト地域の超高速ブロードバンドサービスにおける負担の考え方では、必要に応じて、又は適時適切に検討をされることが適当というような意見を述べられていますが、現実にはこれだけの格差がある中で、いつの時期がこれに当たるのか、憂慮されるところでございます。

高コスト地域への支援を検討する時期が遅くなれば遅くなるほど、地域間の格差は積み重なり、年々、住民の負担と不安は大きく増加するものと考えます。

検討する時期の一つの基準として、全国でその整備率がほぼ 100% となると見込まれる 2015 年が示されておりますが、本村の情報化は、既に本格的に発進しています。

村では、決して、標準的なものを超えるような機能を求めていることはなく、必要なナショナルミニマムの達成のため、未だに基本的な生活環境整備が続いている離島の小規模自治体にとっては、とても大きな負担でございます。

どうか、民間の通信事業者が参入することが見込まれないような特異条件下にある地域の実情を今一度ご理解を賜り、出来る限り早い時期に新たな支援がいただけますようご配慮願います。